

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

6月18日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 苦小牧日翔病院 矢代町 72-7000
- ◆歯科 なか歯科医院 拓男東町 52-0800

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後には休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



6月22日(木)
内田 信也 弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議団ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

若者たちが夢や希望を持てる国にしよう



日本共

「大学の入学金はゼロに、学費は半額へ」。日本共産党の畠山和也元衆院議員は6日、札幌市豊平区内を小型宣伝カーで駆けめぐり、街頭の6カ所で訴えました。

畠山氏は、若者たちが夢や希望を持てない国になっていると訴え、日本共産党が5日に発表した「高等教育の無償化へー」に、学費・奨学金返済を半額にし、計画的に無償化を進めていく「提言を紹介。一人ひとりが大切にされる社会の実現に力を尽くします」と表明しました。

衆院議員時代には、農林水産委員や経済産業委員を務めた畠山氏は、「エネルギーや食料の自給率を高めることこそが安全保障であり、国民の暮らしと安心の土台となりま

■岸田政権のやりたい放題 力関係変えていかなければ

畠山氏は9日、朝から風雨が吹きつける札幌市東区で、市営住宅やスーパー前など3カ所で街頭宣伝をしました。

市営住宅前では、宣伝が始



街頭宣伝を聞きに来てくれた人々とグータッチ

子ども医療無料化拡充へ全力

22日から市議会 共産党4議員が一般質問

日本共産党苦小牧市議団(小野寺幸恵団長)は5日、4議員揃って市内10カ所で街頭宣伝をしました。月曜宣伝キャラバンは3回目です。

統一地方選挙の結果報告と、6月の定例会議で、子ども医療費の無料化拡充など公約実現に力を尽くす決意をのべると、どこでも激励がよせられました。

共産党は、衆院道ブロック比例区に、畠山和也元衆院議員の擁立を決めた報告。「北海道の声を届けるためには、今度こそは議席奪還が必要で



市民と野党が手を繋ぎ政権交代を

の統一地方選挙で僅か6票の差で議席を失った宮川潤前道議が「この悔しさを衆院選で晴らしたい。今変えないとダメです」と決意を込め強調。

「解散・総選挙に追い込んで、共産党を躍進させるために北海道で議席を勝ちとりましょう」と訴えました。

畠山氏は、〇物価高騰や電気料金などの値上げからくらしと商売を守る、〇入管法やLGBT法、女性や若者の問題など人権後進国を切り替える、〇核兵器廃絶を進め憲法9条を守り、平和のために力を尽くしたいーと決意を語り、「再び働かせてください」と呼びかけました。

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止 撤回を
日本共産党



市民からは、電気料金値上げについて、「今後どんな電気代の請求になるのかわからなくて不安」「オール電化の住まいなので心配」といった声が寄せられました。

「きれいな地球を子どもたちに残すため共産党は、原発ではない再生可能エネルギーの道で値下げを訴えています」「大軍拡よりも命と暮らし応援に地方で粘り強くがんばる共産党を、国政でも大きくしてくだささい」と訴えて回りました。

6月定例苦小牧市議会は22日に開会。一般質問では、日本共産党市議団は、森本健太、原啓司、富岡隆、小野寺団長の4議員が登壇する予定です。市議団は議会傍聴を呼びかけています。

- ◎6月定例市議会日程
- 6月22日(土) 一般質問
- 6月28日 常任委員会
- 6月29日 特別委員会
- 6月30日 本会議最終日

夏にも除草などの雇用対策を

建設季節労働者が市に要請

生活厳しい



岩倉市長など3人が応対、30分間の懇談を行いました。

市は、建設季節労働者を含めた春・秋の道路清掃や冬の除雪作業など緊急雇用対策事業を予算計上しています。夏は実施していません。

渡辺理事長は、毎年夏場に歩道などの除草、雨水排水の蓋の清掃、こもれびの道などの遊歩道の草取りの3点を要望し、併せて異常気象による道路の冠水事故が増えており対策の緊急性は高まっているとし、来年度予算案に夏季雇用対策を計上してくれるよう要請。「建設季節労働者のなかには年金の減額、物価高による影響を受け生活が一層厳しい状況に追い込まれています」と説明し、労働者の声として「物価高騰で暮らしが大変。年金が低いので毎月の生活は大変です。夏場にも数日間、仕事があれば助かります」との切実な声も紹介し、夏季事業の予算化を強く求めました。

岩倉市長は、「要望の必要性は理解しているが、雇用情勢や地域経済の状況、財政状況

況、事業の必要性、緊急性などを踏まえ、庁内関係部局と協議し、総合的に判断したい」と答えるにとどまりました。小名智明産業経済部長は、「雇用対策事業においては、給与の支払額は50%を超える契約になるようにめざしている」とのべました。

居場所づくりの取り組み考える

今月25日 教育の会

子どもたちにより豊かな教育の機会が保障されることを願う市民有志で活動する「子どもたちの幸せを願う教育の会」は、今月25日に学習イベントを開催します。30回目。

今回は、「いろいろな居場所づくりの取り組み」と題し、苦小牧社会福祉協議会・地域福祉課の尾野瀬里奈さんを招き、不登校座談会「風まち」を中心として、不登校やひきこもりなどさまざまな若者、家族の居場所づくりの取り組みから見てきたものを話します。苦小牧の教育条件、環境を充実させていくには私たちに何ができるのか、参加者と考えます。

どなたでも自由に参加でき、子ども連れも歓迎としてあります。

☆

▼6月25日(日) 13時30分

アイビープラザ 視聴覚室

▼会場費 200円

「加齢による難聴者への補聴器購入、

助成を求める署名」にご協力をお願いします。

生業と暮らし守るために

インボイス
実施中止を
日本共産党

なお、要望については後日文書で回答されることになりました。

「風まち」始めて

▼問合せ 事務局 横山さん

電話080・3268・2856

ほんの紹介

◆転換するアメリカ新自由主義 奥村皓一著(新日本出版社) 3080円(税込) GAFAM、米中関係、そしてウクライナ戦争も視野に、バイデン改革の行方を骨太に読み解きます。新自由主義の経済理論は一度も機能しなかったと断じたバイデン大統領。米国資本主義は再生できるのか。急成長中国の追い上げをかわすことができるのか。



政治を変えるために

国会かけある記
いわぶち友で

通常国会の会期末(21日)が近づき、岸田政権が悪い法案を次々強行しています。国民の声を聞かない、間違いがあっても認めない、いったん立ち止まることのできない一岸田政権のやり方に矛盾が噴き出しています。

れ、そうなれば危険が及ぶ、命がかかった重大問題だと、連日、国会周辺には多くの人が集まり、抗議の声をあげました。その声は全国に広がり、議員会館にも届いていました。

なぜ、テレビや新聞がほとんど取り上げないのか、意図的に隠されているのかと思えません。

9日、参議院本会議で入管法改悪案の採決が強行されました。法律を変える根拠として示したことに誤りが次々見つかり、政府自身もそれを認めざるを得ないにもかかわらず、審議が打ち切られました。

審議が行われている軍拡財源確保法案は、採決が狙われ正念場です。自民・公明政権が国民の声を聞かず、いのちも暮らしも、人権も民主主義も踏みにじり、維新・国民民主といつしよに数の力で強行させる一方で世論と運動の広がりが政治を確実に動かしてきました。



茨城県取手市で豪雨災害調査(10日)

大軍拡ストッパー、そして政治を変えるためにみなさんと力を合わせたい。

岩淵友(いわぶち・とも) 日本共産党参議院議員